

# メディア授業を受講時に、ネットワーク環境に起因したトラブルが発生した時の対処方法

事前に、スマートフォンやタブレットにOutlookアプリをインストールして、大学から付与されているメールアドレス（Hiroin ID）を常確認できる状態にしてください。常にHiroin IDに配信されるメールが確認できる状態であれば、パソコンでの確認でも構いません。

## ❑ LIVE配信を受講中に接続が切れた。

会議（講義）に再度接続する

接続できたとき

接続できなかったとき

【チャット】  
「〇〇時ごろに接続が切れて再入室した」と送信。

【メール】  
担当教員に状況を連絡する。

引き続き受講する。

LIVE配信終了後に担当教員からの連絡を待つ。

担当教員からの返信を待つ。

## ❑ 指定された期間にも関わらずオンデマンド配信を見ることが出来なくなった。

担当教員にメールを送る。

担当教員からの返信を待つ。

## ❑ 指定された期間にも関わらずMoodleを利用した課題のダウンロード、アップロードなどが出来なくなった。

担当教員にメールを送る。

担当教員からの返信を待つ。

- ✓ 担当教員にメールを送る場合は、メールアドレスが間違っていないことを、必ず確認してから送信してください。メールアドレスは、シラバスから確認できます。
- ✓ 担当教員がメールの受信を確認し、対応の準備ができた時点で返信メールを送ります。
- ✓ 正しいメールアドレスにメールを送信したにもかかわらず返信が無い場合は、システムの障害が発生している可能性もあります。状況はメディア授業@弘大サイト（<https://home.hirosaki-u.ac.jp/on-line/>）に掲載されますので、確認してください（ホームページを見ることができない場合もシステム障害です）。障害が発生していないにもかかわらず、メールの送信から3日間経っても担当教員から返信が無い場合は、教務（TEL:39-3752、メール：jm3752@hirosaki-u.ac.jp）に連絡してください。